

TOPIC



先月28日にベトナム中部地方を襲った台風9号の暴風雨に伴う大洪水や土砂崩れにより、主にフエ市、クアンチ省、クアンビン省、ハティン省は多くの甚大な被害を受けました。

ベトナム政府の発表によると、今回の台風9号の被害による死者は80名(内、土砂災害による死者は45名)、家屋倒壊、一部損傷は177,000棟にも上ります。経済的損失は約10兆ベトナムドン(約450億円)と言われており、現在支援を必要としている人数は20万人を超えると見られています。

6日、当社(株)未来インターナショナルは今回の被災地に募金と食糧品の寄付を行うべく、ベトナムの赤十字会を訪れました。担当者のホアさん(写真右から3番目)にお話を伺ったところ、被災地ではまだ多くの支援、主に金銭や食糧を必要としており、家屋も含めた完全な復興はこれより半年程かかる見込みとのことでした。

ベトナム中部地方は毎年台風や豪雨により大規模な洪水や土砂崩れ、家屋の浸水の被害を受けていますが、今年の台風被害は近年稀にみる程特に甚大であったとのことでした。

今月の主なイベント

11月20日・・・教師の日

最近のハノイの天候

平均気温



27.5 °C

ハノイの街角



新型コロナウイルスも全体的に落ち着いた感じではありますが、まだマスクを着用している人も多く見受けられました。写真はいずれも旧市街地のものですが、普段は多かった欧米人のバックパッカーもめっきり減り、賑わいはあったのですがどこかひっそりとした雰囲気は否めません。真ん中の写真はドンスアン市場の入り口付近ですが、観光客は全くと言っていいほどいませんでした。市内のスーパー等には外国人も多く見かけます。



今月のみらい日本語センター



出国前送別会の写真です。ビザ申請条件の緩和により入国できる学生も徐々に増えてきました。



一時帰省中の学生も多く、センター内はひっそりしていますが、教室ではいつも通り元気に授業が行われています。

コラム ~ビールとお酒は別物?~

ベトナム人の学生や面接前の候補者との面談中に、時々アルコールの嗜みについての話題があがる。例えばここで、「(あなたは)お酒を飲みますか?」と質問し、「いいえ」と返ってきたとする。もし飲酒の有無を確認したい場合はここで終わってはいけません。

追加で「では、ビールは飲みますか?」と聞いてみた方がいい。特に20歳を過ぎた男の子の場合、「はい」と答える子が何人か出てくる筈だ。この様にベトナムではお酒(Rượu ジュオウ)とビール(Bia ビア)は全くの別物であり、ジュオウは専ら焼酎やウォッカ等アルコール度数の高い物を指すのだ。

質問する側も「お酒やビールを飲みますか?」と最初から両方挙げて質問するというのも誤解や誤認を生まない良い方法だと言える。